

## NEWS RELEASE

2020-04

2020.07.01

### 2020年7月16日、阪急神戸線が開通100周年を迎えます 開通100周年を記念し、ヘッドマークの掲出とグッズの販売を実施します

阪急電鉄は、その前身の箕面有馬電気軌道として、1910年に宝塚本線と箕面線で鉄道事業を開始しました。それから10年後の1920年7月16日に、神戸本線（梅田ー上筒井）、伊丹線（塚口ー伊丹）の営業を開始し、今年で100周年を迎えます。

このたび、阪急神戸線の開通100周年を記念し、7月10日（金）から、神戸本線および伊丹線で運行する一部の列車に「ヘッドマーク」を掲出するほか、「グッズの販売」を実施します。

詳細は次のとおりです。



神戸本線 ヘッドマーク

(左) 大阪方デザイン (右) 神戸方デザイン

伊丹線 ヘッドマーク

(左) 塚口方デザイン (右) 伊丹方デザイン

#### 【阪急神戸線について】

阪急神戸線は、1920(大正9)年7月16日に、阪神間の中心部を結ぶ本格的な都市間路線を目指し、梅田ー神戸(上筒井)間および伊丹線(塚口ー伊丹)で開通しました。すでに阪神間で開業していた阪神電気鉄道や国鉄(現:JR西日本)の路線よりも六甲山側に線路を敷き、当時の沿線は、まだ民家も少なく田園が広がっていたことから、その開通を告げる『綺麗で早うて。ガラアキで 眺めの素敵により涼しい電車』というキャッチフレーズを掲げた新聞広告が話題となりました。

開通当時の終点は、現在の神戸市立王子動物園の西側付近に設けた神戸(上筒井)駅でしたが、阪神間の中心地を結ぶという当初の目的を果たすため、その後、現在の王子公園駅付近から分岐して神戸市内への高架線での乗り入れを計画しました。そして、1936(昭和11)年に神戸の中心地・三宮への乗り入れを達成し、今津線と伊丹線、甲陽線を含めて、現在の神戸線の原形が出来上がりました。

阪急神戸線のこれまでの100年の歴史の中では、戦争や水害、震災など幾多の試練もありましたが、それを乗り越えて沿線の発展とともに走り続けてまいりました。これからもお客様とともに歩み続けてまいります。

阪急神戸線の現在の路線

線別	区間	単線・複線	距離(km)
神戸本線	大阪梅田ー神戸三宮	複線	32.3
今津線	今津ー宝塚	複線	9.3
伊丹線	塚口ー伊丹	複線	3.1
甲陽線	夙川ー甲陽園	単線	2.2
		距離計	46.9



## 阪急神戸線の開通100周年を記念した「ヘッドマークの掲出」「グッズの販売」について

### 1. 阪急神戸線開通100周年の記念ヘッドマークの掲出

【掲出期間】2020年7月10日（金）～9月30日（水）※7月10日（金）より順次掲出します。

【掲出車両数】3編成（神戸本線2編成、伊丹線1編成）

### 2. 阪急神戸線開通100周年の記念グッズの販売

【販売日時】2020年7月10日（金） 10時から ※数に限りがあります。

【販売場所】WEB通販サイト「鉄道甲子園オンラインショップ」

\*「鉄道甲子園オンラインショップ」は、阪急阪神ホールディングスグループの㈱阪神コンテンツリンクが運営するオンラインショップです。阪急電鉄や阪神電気鉄道、能勢電鉄、北大阪急行電鉄のほか、他社の鉄道商品も幅広く取り扱っています。

#### ■鉄道甲子園オンラインショップ

URL：<http://www.tetsudokoshien-shop.com/>

利用方法：①商品を選びカートに入れる ②ご注文内容の確認 ③お支払方法の選択 ④商品の発送

※クレジットカードの場合、お支払いは「1回払い」のみです。

※代金引換の場合、代引き手数料（商品代金によって料金が異なる）がかかります。

※銀行振込の場合、振込手数料はご負担いただきます。

※詳細は同サイトの「ご利用ガイド」をご覧ください。

### 【商品名・サイズ・価格】

ヘッドマークデザイン缶バッジ（4種類）	阪神急行電鉄社章皮キーホルダー	ヘッドマークデザイン丸型ポストカードセット（4枚組）
直径 5.5 cm	長さ 8.4 cm	直径 14.5 cm
各 300 円（税込）	800 円（税込）	1,000 円（税込）
	<p>(上) 表面デザイン (下) 裏面デザイン</p>	

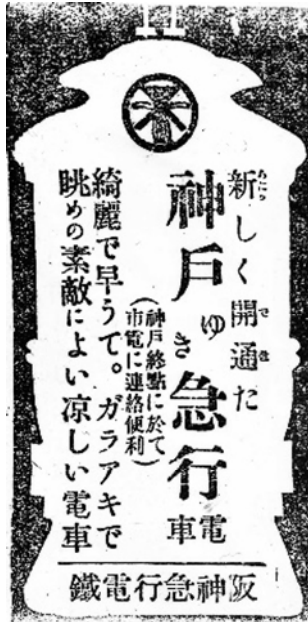
以上

【ニュースリリース配付先】青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、関西レジャー記者クラブ ほか

## ■阪急神戸線の路線拡張のあゆみ

ご参考

1920年 7月 16日	神戸本線…梅田－神戸(上筒井)、伊丹線…塚口－伊丹 開通 【写真①②】
1921年 9月 2日	西宝線…西宮北口－宝塚 開通
1924年 10月 1日	甲陽線…夙川－甲陽園 開通
1926年 7月 5日	梅田－十三間が高架複々線化となり、宝塚線と分離し運転開始
1926年 12月 18日	西宝線…西宮北口－今津が開通し、西宝線を今津線に改称
1936年 4月 1日	神戸市内高架線が完成し、梅田－神戸(現 神戸三宮)が開通 西灘駅(現 王子公園)が開業 神戸(上筒井)を上筒井に駅名改称し、西灘－上筒井を上筒井線とする 【写真③④】
1940年 5月 20日	上筒井線を廃止



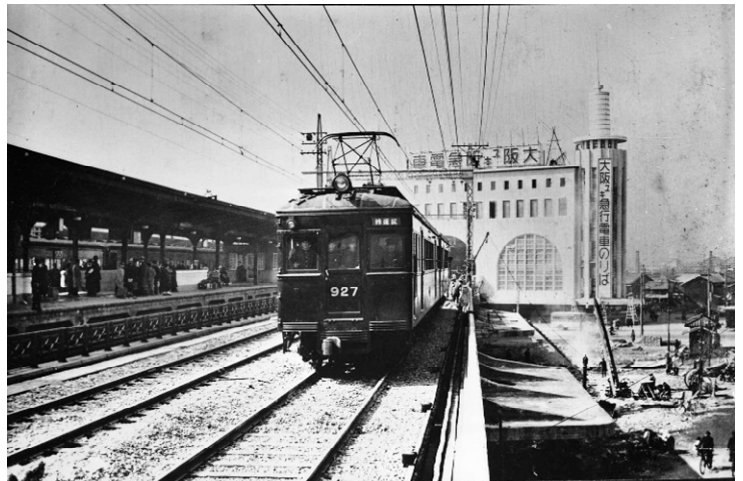
①阪急神戸線の開通を告げる新聞広告  
(1920年7月16日)



②開業当時の阪急神戸本線の終点神戸(上筒井)駅



③神戸市内高架線開通ポスター(1936年)



④完成した高架線を走る試運転列車(1936年4月1日営業開始)  
【後方は当時の神戸阪急ビル】